

令和7（2025）年度 麻布大学卒業時調査：卒業年次学生の満足度・成長実感度について

1. 調査目的

卒業年次学生を対象として、学士課程全体を通じた満足度及び成長実感度を把握し教育の質向上を図る。

2. 調査対象

全学科の最高年次に在籍する卒業見込みの学部学生（以下「卒業年次学生」という。）
（卒業年次学生：獣医学科は6年次学生、その他の学科は4年次学生）

3. 調査期間

令和7（2025）年11月3日（月）～令和7（2025）年12月1日（月）

4. 調査方法

WEB上のアンケートフォーム（Google Forms）を使用した記名調査。
大学IRコンソーシアム「2025年度学生調査」の共通調査項目を使用。

5. 回答状況

年度	令和7年3月 卒業生数(人)※	回答数(人)	回答率(%)
令和7（2025）	485	423	87.2%

※調査時点で卒業年次学生だった者を対象とした(休学者・退学者除く)。

6. 調査項目

▷『満足度』に関する質問事項

②『満足度』

- (1) 【設問】 問B_あなたは、本学の教育内容・環境にどれくらい満足していますか。
【回答】 0) 経験していない 1) とても不満 2) 不満 3) どちらでもない 4) 満足 5) とても満足
* 2024年度以前は問12
- (2) 【設問】 問C_あなたは、本学の設備や学生支援制度にどの程度満足していますか。
【回答】 0) 利用したことがない 1) とても不満 2) 不満 3) どちらでもない 4) 満足 5) とても満足【単一選択】
* 2024年度以前は問13

B-a	共通教育あるいは教養教育の講義	C-a	図書館の設備（蔵書やレファレンスサービス）
B-b	初年次生を対象とした教育プログラム内容 （フレッシュマンセミナー、基礎ゼミなど）	C-b	実験室の設備や器具
B-c	専門教育あるいは所属学科の講義	C-c	コンピュータの施設や設備
B-d	専門教育でのゼミ（演習）	C-d	コンピュータの訓練や援助
B-e	キャリア教育	C-e	インターネットの使いやすさ
B-f	授業の全体的な質	C-f	奨学金など学費援助の制度
B-g	学習支援や個別の学習指導	C-g	健康・保健サービス （心身の健康に関わる問題についての診療や相談）
B-h	他の学生と話をする機会	C-h	キャリアカウンセリング （就職や進学に関する相談）
B-i	多様な考え方を認め合う雰囲気		
B-j	大学での経験全般について		

▷『成長実感度』に関する質問事項

- 【設問】 問E_入学後、自分で「成長した」と思いますか。【**本学独自設問**】
【回答】 1) そうは思わない 2) あまりそう思わない 3) ある程度そう思う 4) そう思う【単一選択】
* 2024年度以前は問19

7. まとめ

▷ 『満足度』に関する質問事項

(1) 『満足度-教育内容・環境-』 (*満足度=「4) 満足」+「5) とても満足」の合計)

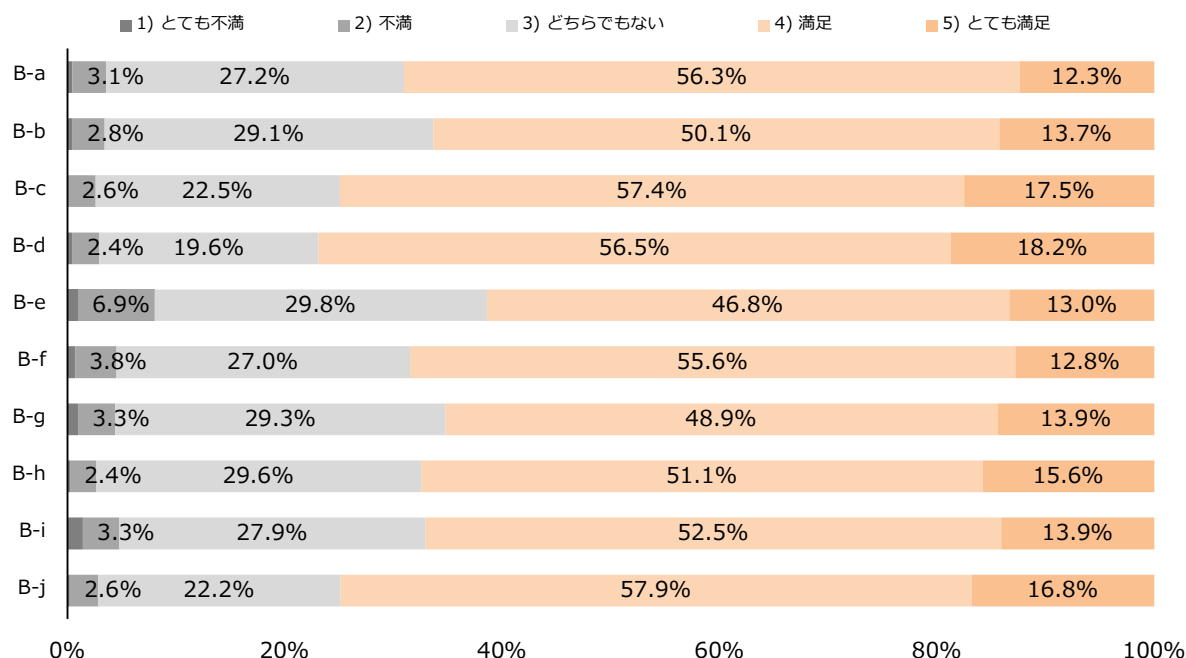
* 「0) 経験していない」を除いた回答者を分母とする

* 理系大学（卒業年次）は4年次のデータ

▶ 2025年度実績では、大学全体において「専門教育あるいは所属学科の講義(c)」 「大学での経験全般について(j)」を除いて、理系大学（卒業年次）を上回った。

教育内容・環境の満足度（問B）		大学全体			理系大学 （卒業年次）		
		2023	2024	2025	2023	2024	2025
B-a	共通教育あるいは教養教育の講義			69%			67%
B-b	初年次生を対象とした教育プログラム内容 （フレッシュマンセミナー、基礎ゼミなど）			66%			57%
B-c	専門教育あるいは所属学科の講義			75%			76%
B-d	専門教育でのゼミ（演習）			77%			75%
B-e	キャリア教育			61%			52%
B-f	授業の全体的な質	65%	65%	68%	60%	61%	68%
B-g	学習支援や個別の学習指導	53%	61%	65%	49%	52%	54%
B-h	他の学生と話をする機会	69%	74%	67%	62%	64%	67%
B-i	多様な考え方を認め合う雰囲気	62%	63%	67%	58%	57%	65%
B-j	大学での経験全般について	72%	70%	75%	65%	67%	78%

2025年度 回答内訳



7. まとめ

▷ 『満足度』に関する質問事項

(2) 『満足度-設備・学生支援制度-』 (*満足度=「4」満足+「5」とても満足)の合計

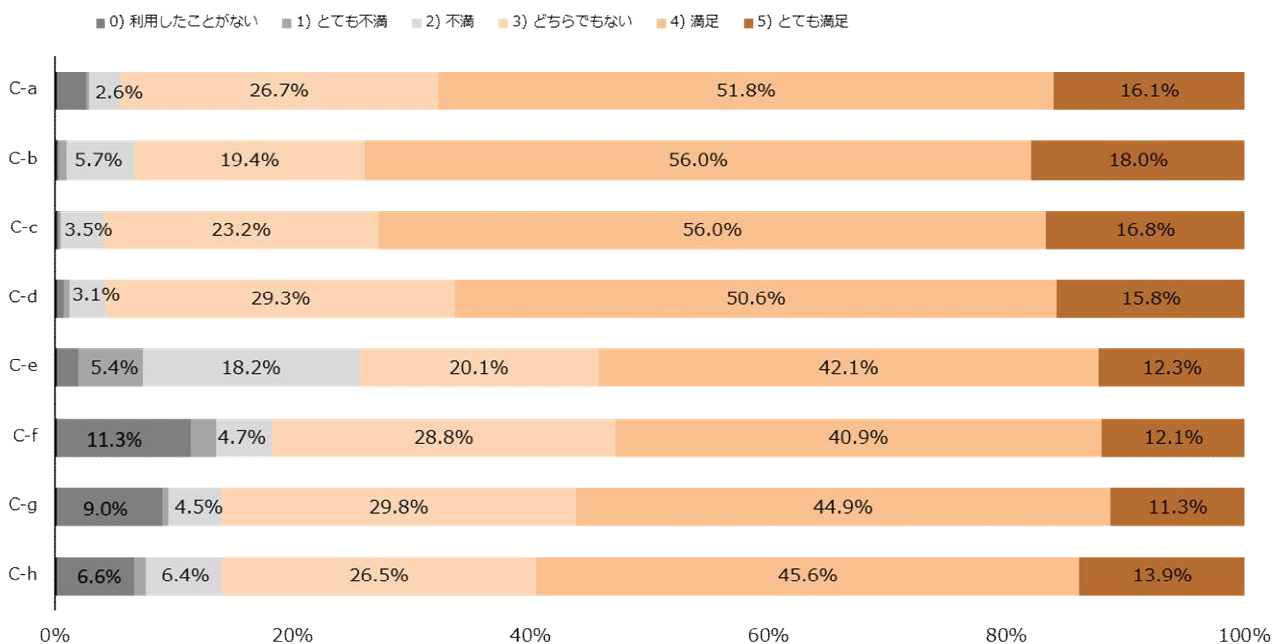
*「0」利用したことがないを除いた回答者を分母とする

*理系大学（卒業年次）は4年次のデータ

▶ 2025年度実績では、大学全体において「インターネットの使いやすさ(e)」を除いて、理系大学（卒業年次）を上回った。

設備・学生支援制度の満足度（問C）		大学全体			理系大学 （卒業年次）		
		2023	2024	2025	2023	2024	2025
C-a	図書館の設備（蔵書やレファレンスサービス）	63%	67%	70%	58%	61%	69%
C-b	実験室の設備や器具	71%	69%	74%	60%	62%	65%
C-c	コンピュータの施設や設備	68%	74%	73%	60%	62%	67%
C-d	コンピュータの訓練や援助	57%	64%	67%	55%	57%	59%
C-e	インターネットの使いやすさ	54%	57%	55%	55%	56%	59%
C-f	奨学金など学費援助の制度	45%	49%	60%	45%	45%	44%
C-g	健康・保健サービス（心身の健康に関わる問題についての診療や相談）	55%	54%	62%	50%	50%	50%
C-h	キャリアカウンセリング（就職や進学に関する相談）	55%	59%	64%	51%	50%	51%

2025年度 回答内訳



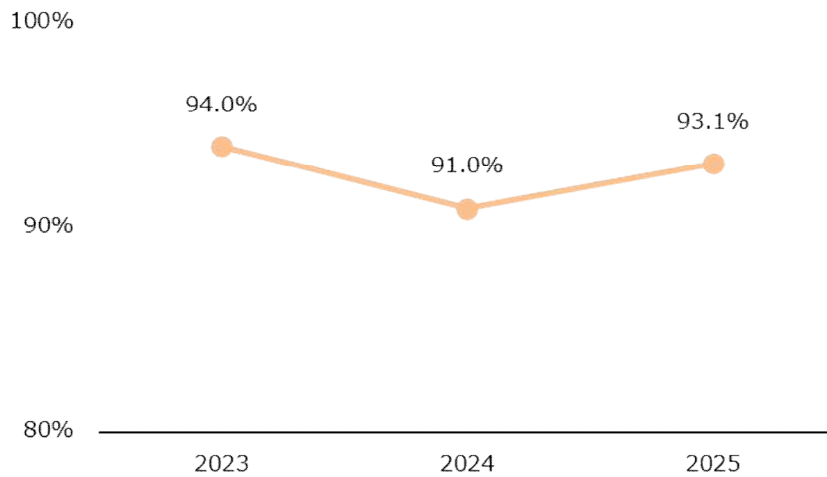
7. まとめ

▷ 『成長実感度』に関する質問事項

③ 『成長実感度』（*成長実感度=「3）どちらかといえばそう思う」+「4）そう思う」の合計）

- ▶ 2025年度実績では、大学全体の値が前年度より上昇した。過去3年間で90%前半で推移している。
- ▶ 2025年度実績では、すべての学科で85%以上と高水準であり、本学学生の成長実感度は全体的に高いといえる。

	2023	2024	2025	対前年比 (ポイント)
成長実感度 (*)	94.0%	91.0%	93.1%	2.1



2025年度 回答内訳

